

2018年度「土日連休運動」、「統一土曜閉所運動」の取り組み について申し入れが行われた

《申し入れ内容》

電工部会として“魅力ある産業・職場”と“仕事と私生活の調和”の実現に向けて、部会全体で取り組むこととし、労使の協力と職場が一体となった理解活動を行い、働くものの意識改革とメリハリのある職場環境・風土の構築にも努めて頂くように、活動を展開している所であります。

電工産業の魅力に繋げるための課題である、「長すぎる総実労働時間」、「土日休めない環境」の改善とワークライフバランスの取り組みを推進していく事が提起されています。

こうした中、加盟単組として今年度、「土日連休運動」を上期（4月と7月）・下期（10月・2月）に各2回設定し、積極的に取り組むとともに「統一土曜閉所運動」についても、これまで通り全電工労連と連携を図り展開いたします。

30年度労働時間管理に関する取り組みの中に、土日連休運動・土曜閉所運動の実施について各部署に周知を頂いている所ではありますが、労使が一体になってこの運動が職場全体に浸透し従業員が連休を取得できるように、職場労使取り組みへの格別のご配慮を頂きますようお願い申し上げます。

（具体的取り組み内容）

電工部会独自に、土曜日・日曜日・祝日を連続で休む運動として、
『土日連休運動』

上期⇒2018年 4月14日（土）・15日（日）
2018年 7月14日（土）・15日（日）・16日（海の日）
下期⇒2018年 10月 6日（土）・ 7日（日）・ 8日（体育の日）
2019年 2月 9日（土）・10日（日）・11日（建国記念の日）

建設業界で、土曜日を閉所（休業）する取り組みとして、

『統一土曜閉所運動』

上期⇒2018年 6月 9日（土）
下期⇒2018年 11月10日（土）



申し入れを受け取る 小倉総務部長
（左側）

申し入れを手渡す 中嶋委員長
（右側）